

# 葉の花

伊豆の国市立長岡北小学校  
Tel055-948-1062  
学校だより 27/6/5 14号

平成27年度学校教育目標  
重点目標



「心ゆたかに たくましく」  
「めあてに向かって 挑戦する子」



## スマホ・ケータイ 安全携帯教室

先日文書でもお伝えしましたが、「スマホ・ケータイ安全携帯教室」を行います。低学年あたりではまだかもしれませんが、中学年から高学年にかけて、家庭でも直面する問題だと思われます。ぜひ、学校に来ていただき話を聞いてください。講演内容は次の通りです。

### 1 目的

子どもたちを守る術、子どもたちが上手にスマートフォンや携帯電話を使えるようになるために、どのようなことに注意すべきかを具体的な事例を紹介する。

### 2 内容

- (1) スマートフォンをめぐる最新事情
- (2) 求められるインターネット活用能力
- (3) インターネットの特徴とリスク
- (4) トラブル事例
  - ① コミュニケーションのトラブル
  - ② 誘い出し
  - ③ 軽率な情報発信
  - ④ 思わぬ情報流出等
- (5) 子どもをトラブルから守るために  
～周囲の大人が知っておきたいこと、求められること～



主な内容は以上です。時間の関係でこれら全ての内容が紹介されないかもしれませんが、貴重な話が聞ける機会だと思います。ぜひ、学校までお越しください。当日は、午後、リレー会、授業参観会～学級懇談会が予定されている日です。

## 6月朝会 「失敗は成功のもと」

6月朝会での校長先生の話を紹介します。話をする前に、先生の持っている紙テープを誰かにはさみで切ってもらいましょう。(子どもに切ってもらう) 今度はこっちの紙テープを切ってみましょう。(真ん中に線を引いたものを渡す)

先生は昔ゲームでやったことがあるのですが、すぐに失敗をしてしまいました。でも失敗をすることで学ぶことがたくさんあるのです。

今日は「失敗は成功のもと」についてお話をします。さっきの紙テープを早く切るために、線を引いたらう





歌声リーダー  
今回は3年生

まくいくのではないかと工夫をしました。失敗した時に、「なんで失敗をしたのか」原因を考えることが大切です。そして、「再び失敗しないためにどうしたらいいのか」工夫することがとても大切なんです。

昨年、青色ダイオードの発明でノーベル賞をとった静岡県出身の天野教授は、青く光る元になる「窒化ガリウム」の結晶をつくるのにおよそ3000回の実験を行ったそうです。言い換えると2

999回の失敗をしたからこそ、結晶を作ることができたのです。天野教授は「あきらめずに続けることが大切だ」とコメントをしていました。途中でやめてしまったら、天野教授のノーベル賞はなかった訳ですね。

失敗することはいやですよ。授業で間違ったりすると恥ずかしくなることもあります。でも、失敗をすることが成功への道なのです。

発明王のエジソンも白熱電球を発明するまでに1000回失敗をしたそうです。それでもエジソンは、「私は失敗をしていない。うまくいかない方法を1000通り発見しただけだ」といったそうです。まさに「失敗は成功のもと」なのですね。

## 家庭教育学級開講式 給食試食会

家庭教育学級の開講式とそれに引き続き、給食試食会が6月3日（水）に実施されました。

給食試食会には長岡地区栄養教諭の高木先生にも来ていただき、給食についての説明もしていただきました。

高木先生からは次のような話がありました。



食べ物は、子どもたちの体を作り健康を維持する上で重要なものです。そればかりでなく、心をホッとさせる癒しの効果もあります。

食事は、子どもの成長において重要なものなので、それだけに子どもをとりまく私たちが「食」についての必要な知識を持ち、子どもたちに何をどのように食べさせるかを決めなくてはならない大きな責任があります。

皆様に気にかけて頂きたいポイントを3つあげました。望ましい食習慣を形成する時は今です。ご家庭での御指導、よろしくお願いいたします。

### ①食べることに関心を持つ

本の紹介『はなちゃんのみそ汁』お手伝いをするのが、その後の食生活を豊かにします。

### ②食べ物を大切にする。

食べられるのに、捨てている食品・料理を合わせると、約650万トンあります。これは国内の米の年間収穫量に匹敵し、世界中で飢餓に苦しんでいる人々に向けた、世界の食料援助量を上回ります。

### ③食べ物に対する感謝の気持ちをもつ

『いただきます』→食材に対する感謝のあいさつ

『ごちそうさまでした』→食事の用意をしてくれた人に対する感謝のあいさつ

